

笠郷通信 友愛

令和4年12月1日

【第266号】文責券

笠郷公民館長 田中 和一

令和4年度『人権週間』

12月4日(日)～12月10日(土)が人権週間です。人権週間とは、世界人権宣言の趣旨と重要性を広く日本国民に訴えかけるとともに、人権尊重思想の普及高揚を図るため、1948年12月10日の国際連合第3回総会において世界人権宣言が採択されたことを記念して、1949年に法務省と全国人権擁護委員連合会が12月10日を最終日とする1週間(12月4日～12月10日)を人権週間と決めました。しかし、今なお、新型コロナウイルス感染症の感染者等に対する偏見・差別、インターネット上における誹謗中傷、いじめや虐待など、様々な人権問題が依然として存在しています。

一人ひとりが人権を尊重することの重要性を正しく認識し、他人の人権を尊重する「優しさ」と「思いやりの心」を持ち、相手の気持ちを考えることの大切さを心に刻み、未来へつなげていきたいものです。今一度、ご家庭で身近な人権について考えることは、とても重要ではないでしょうか。

【高めよう 笠郷の美しい品性】

『壁新聞コンクールの開催』

令和4年度 笠郷地区子ども会・育成会による『壁新聞コンクール』(9月10日(土)が笠郷自治会館にて行われました。当日は、笠郷地区17子ども会の壁新聞の力作が集結し、見学者の皆様からも『素晴らしいね!!』の声が上がっていました。今年もコロナ禍で活動が厳しい中、各地区の子ども会・育成会のご努力に感謝しています。審査の結果、最優秀賞は、『上之郷子ども会』、優秀賞は『野崎・野崎南子ども会、船附南子ども会』となりました。おめでとうございます。また、今年は審査後、自治会館に掲示(展示)し、沢山の皆さんに楽しんでいただきました。

改めまして、日頃の子ども会・育成会の活動に敬意を表します。(子ども会・育成会記事提供)



【広げよう 笠郷の豊かな文化】

『笠郷地区カルタ大会開催』

10月30日(日)、笠郷公民館において笠郷地区カルタ大会(養老町カルタ大会予選)を開催しました。過去2年間コロナ感染予防のため中止を余儀なくされましたが、本年度は従来3人でチーム編成だったのを2名にして密にならないように思考し実施しました。優勝は構東(増田・竹中ペア)、準優勝は構北(田中・千葉ペア)、3位は大野(出口・山中ペア)と栗笠(川口・川口ペア)でした。また、構東子ども会と構北子ども会は11月13日(日)の養老町カルタ大会本戦に参加し、構東チームが5位、構北チームが6位となりました。選手の皆さんお疲れ様でした。

(笠郷地区子ども会育成協議会記事提供)



笠郷決勝戦



笠郷フレンドリーマッチ



笠郷予選リーグ

【育てよう笠郷の宝 青少年】



屋外・屋内でのマスク着用について

○マスク着用は従来同様、基本的な感染防止対策として重要です。
 一人ひとりの行動が、大切な人と私たちの日常を守ることに繋がります。
 ○屋外では、人との距離（2m以上を目安）が確保できる場合や、
 距離が確保できなくても、会話をほとんど行わない場合は、
マスクを着用する必要はありません。
 ○屋内では、人との距離（2m以上を目安）が確保できて、かつ
 会話をほとんど行わない場合は、**マスクを着用する必要はありません。**



	距離が確保できる	距離が確保できない
会話を する	<p>マスク必要なし</p>	<p>マスク着用推奨</p>
会話を ほとんど 行わない	<p>マスク必要なし</p> <p>公園での散歩やランニング、サイクリングなど</p>	<p>マスク必要なし</p> <p>徒歩や自転車での通勤など、屋外で人とすれ違う場面</p>

	距離が確保できる	距離が確保できない
会話を する	<p>マスク着用推奨</p> <p>※十分な換気など感染防止策を講じている場合は外すことも可</p>	<p>マスク着用推奨</p>
会話を ほとんど 行わない	<p>マスク必要なし</p> <p>距離を確保して行う 図書館での読書、芸術鑑賞</p>	<p>通勤ラッシュ時や人混みの中 ではマスクを着用しましょう</p>

高齢の方と会う時や病院に行く時は、マスクを着用しましょう。
 体調不良時の出勤・登校・移動はお控えください。



夏場は、熱中症防止の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。

